

## 公益信託うつくしま基金 第6回後期助成活動実績報告書（ホームページ公表用）

平成21年4月6日

## 1 実績報告者

助成受給者 (団体)名	(フリガナ) キタカタシミンカツドウ 喜多方市民活動サポートネットワーク
----------------	---

## 2 活動名称

「伝・北方昔語りおもてなしコーナー」の開設及び
「ふるさと語り発表会」の開催

## 3 助成コース・助成額・活動期間

助成コース名	スタートアップ支援コース (10万円以下)	助成額	事業費総額	
※助成を受けたコースに ○印を付け、助成額・事業 費総額(実績)を記入して 下さい	○ 100年後も…いきいき ふくしま うつくしま (県民運動) 実践コース	29万円	34万円	
	※県民運動実践コースの 場合は右記のどの重点 テーマに該当する活動 か、該当するものに○ をつけて下さい。			○ 地域コミュニティの再生
				子育てしやすい環境づくり
				環境問題への対応
活動期間	平成20年10月4日～平成21年3月27日			

## 4 実施した活動の実績・成果

## (1) 実施した活動の内容

## ① 「伝・北方昔語り、おもてなしコーナー」の開設

当市にあって観光シーズンでもある平成20年10月4日から11月23日までの土、日、祝祭日(18日間)に市内2カ所で開設、古里語りの会のメンバーが観光客を対象に一日午前、午後の各2回の口演(延べ74名)をおこない訪れた観光客に、北方地方に古来伝わる昔話を会津弁で語りながら、ふるさと喜多方のあたたかさ、昔語りの良さを伝えながらおもてなしの一翼を担った。

## ② 「ふるさと語り発表会」の開催

上記の「おもてなしコーナー」の語りベメンバーが主体となり、地元のお客さんを対象に日頃の研鑽の発表の場として2月28日に開催したもので、地元のみならず県内外からも愛好家のお客さんが多数訪れ早春の一日を会員が語る昔語りに耳を傾けていた。

## (2) 活動の成果

## ① 「伝・北方昔語り、おもてなしコーナー」の開設

平成20年10月4日から11月23日までの土、日、祝祭日の18日間、市内2カ所で開催、これに入場した観光客は予想をはるかに上回り、832名を数えた。観光客の反応も好評であり、このコーナーのねらいは十分に果たすことができたものと思っています。また、中心市街地の活性化についても、商店街の皆さんからは来年も実施して欲しい、うちの商店街でも出来ないか等との問い合わせもあり、その効果に対する期待も大きいようです。

## ② 「ふるさと語り発表会」の開催

「おもてなしコーナー」の成功をバックに古里語りの会のメンバーが張り切って口演、会場には300名を越えるお客さんが訪れ、昔語りの魅力を十分に堪能していた。

## (3) 今後の課題

- ・昔語り会員がやればできるという自信を共有することが出来たことは大きな成果であるが、これを今後どのように活かしていくかが課題といえる。
- ・会員のリーダーの高齢化～語りべの後継者(若い人)養成が課題

【 活動実績（写真） 】

助成受給者

（団体・グループ）名

豊多志市民活動サポートネットワーク

ふらふら  
（昔語り）発表会

